



人類はひとつ 世界中に友情の
橋をかけよう

MANKIND IS ONE- Build Bridges of Friendship
Throughout the World



会長 中江 亮 幹事 佐藤元伸 副会長・クラブ奉仕 川村徳男 職業奉仕 嶺岸光吉 社会奉仕 山口篤之助 国際奉仕 黒谷正夫 青少年奉仕 津田晋介

出席報告：会員67名 出席56名 出席率83.58% 前回出席率78.87% 修正出席62名 確定出席率87.32%

第24期 鶴岡ロータリークラブ会長就任挨拶

中 江 亮 君



ご挨拶の前に、今郷愁に耽っていらっしゃる前期会長の新穂様のご苦労とご指導に対し感謝を申し上げます。

向笠 R.I 会長の“人類は一つ..”と云うターゲットを受けて石黒ガバナーは“友情の橋をかける我々の年度..”と云うテーマで、我々に行動を要請されてすでに作業を始められたのでありますが、この意義ある年度に、非才の私がすばらしい伝統と歴史の数々を誇る鶴岡ロータリークラブの第24代会長を仰せつけられ、この席から新任のご挨拶を申し上げる事は洵に光栄であり名誉な事です。

しかし乍ら私の場合に限り名誉とは、自分の力の届かぬ分不相応の大役を与えられることを意味するものと受けとめて、今後座右の銘とし乍ら誠実にご奉仕申し上げたい所存であります。

先づ最初に、1年間の仕事の基本となる私のロータリー観について申し上げ、他日いろいろとご批判をいただき、ご教示を賜りたいと存じます。

ご承知の様に国際ロータリー発祥の当初にあっては、友情を土台にして奉仕の理論の確立と拡大の展望に力を注がれたと考えられますが、70年有余の歳月の経過の中でいくつかの奉仕部門が段階的に組織され発展したのであります。

社会の進化が進むにつれて複雑な法律が制定されると同様に、国際ロータリーも亦実に難解な多くのルールをもたらしたのであります。

新穂直前会長は“制多ければ危し..”と云う諺を引用されてロータリーの在り方を批判されましたが、全く同感であり、圧倒的多数のロータリアンが簡潔素朴な原点にあこがれを抱いて居られるのではなからうかと想像致します。

しかし乍ら、ロータリーが“組織された道徳..”と強調されているのは教育の思考を伴う宗教の一面と結びつけられた論理が育っている事は、興味深い事です。

私個人の考えを申し上げますと、ロータリーについて理論の武装をしたり、固くなな迄に定義付けを求めるよりも、日頃奉仕の実践を積み重ね乍ら試行錯誤を自ら繰り返す中で“体験..”を通して自らその真髄を会得するのが良いのではなからうかと思ひます。

ロータリーに教師が居ないと言われる所以もここにあるかと思ひます。

私たちのクラブの多くの先輩が自らのロータリー観に対して円熟した思想を持って居られるのも、この方法に依る事が多かったのではなからうかと想像しております。

以上の考え方からこの1年間クラブを運営する中で、

尊敬が友情の始まりであり

“友情が奉仕活動の伴侶..”であり

親睦が奉仕のための泉である

ことを認識して、これらが常に影の倚りそうが如くに組み合わせられて行く様、心がけたいと考えています。

全分野についての考え方を申し上げますと、私共のクラブには過去に於て先輩が作って下さった実績と歴史の大きな遺産を大切にしなければいけないと思ひます。そしてこの偉大な遺産の上に更により豊かな肉付けをされたらありがたいと思ひます。

今年は幸いに石黒ガバナーを擁しての年次大会が私共のクラブをホストとして開かれるのでありますが、この目玉商品を十分に活用して行くならば、之が当クラブにとりまして奉仕部門の全分野を網羅する総合奉仕活動のチャンスとならうかと存じ、力を竭して成功にご協力致したいと存じます。

次にクラブ年来の懸案について申し上げたいと思ひます。

先づ第1点としまして

長い間根強く定着している直立不動のロータリーソングから始まる例会のパターンの起源の程、又、その是非は分かりませんがロータリー修行や苦行の場ではないと思ひます。

例会の場は職業奉仕で疲れたロータリアンが片時の

休息を求めて何処の地からでも自由に飛び込んで来られるドライブインであるとも聞いています。ユーモアある雰囲気の中で食事、そして友達と楽しく語り合う中から友情が深まり、奉仕に対する理解が自ら芽はえて来るのではないかと思います。

特効薬は未だ見つかっておりませんが、S.A.A.、プログラム、親睦の各委員会を中心に努力してみたいと思います。

第2点としまして

新入会員の研修と同代の早期達成をとり上げていきたいと考えています。

私たちのクラブに切角お迎えした金の玉子を失望させたり、さびしい思いをさせてはならないと思います。



幹事就任挨拶

私は当クラブの会員として5年前に最年少会員として入会させていただきました。入会以来諸先輩の方々よりいろいろと教えていただき、大変お世話になって参りました。

ロータリーを通じて自分の職業への取り組み方や自分の人間としての人生への取り組み方を含めて、大変参考になったと思っています。私は当クラブの中ではお金と能力は最もない会員と認識しておりますし、その上、暇と申しましょうか、時間的にも私自身が先頭に立ってやらないと成り立たない様な零細企業の責任者でございますので、当クラブの様な歴史あるクラブの幹事が十分に務まるかどうか大変不安に思っています。幸いな事に、会長さんが大変有能な方でございます事と、当クラブの会員の方々が大変友情厚き人達ばかりでございますので安心です。何とか誠心誠意、一生懸命務めまして皆様方に御迷惑をかけないでいける様に努力するつもりです。

今は大変な不況の時代といわれております。私の職種も建設業関連の管工事でございますので、倒産

S.A.Aから始まりロータリー情報、親睦の各段階を経て100日位の後に仲間入りの祝福を皆さんでしてあげたいと思います。

長々と申し上げましたことをまとめますと、

20年有余の歴史と実績を回顧し乍ら

友情を奉仕の伴侶として

活動計画目標の達成に微力を尽し、そして総合奉仕活動の場として年次大会の成功にご協力申し上げたいと云うことに尽きるかと思えます。

何卒会員の皆さんのお力添えに依りまして、1年の任を全う出来ます様ご協力をお願いしまして、就任の挨拶と致します。

佐藤元伸君

件数等から見ましても最も厳しい業種の一つでございます。

我々業界では今、自然淘汰が行われている最中でございます。民間物件に於ては当然ダンピングは日常茶飯事でございます。私は県の管工事組合の役員と鶴岡市管工事組合の専務理事もさせられておりますので、ある程度業界全体の事も考えなくてはならない立場に居ります。しかしながら最も努力をして最もその職に適した者だけが生き残るのは当然と考えております。私といたしましては、他人に迷惑をかけるのは当然でございますが、不況のせいだとか、ロータリーが忙がしいせいにはしないつもりでがんばります。幸いにも昨年度に於いては、前会長幹事さんのあたたかい友情のもとに見習期間を充分にとっていただきまして、皮肉ではなく心から感謝申し上げます。

これからは、本番幹事としまして会長を助けながら会員の皆様方がより一層ロータリーを楽しむ事が出来ます様、心掛けながら頑張りたいと思っております。

早く一年が過ぎて諸先輩の方々の様に、心からロータリーを楽しむ事ができるようになりたいと思っております。

会長報告

- 7月1日開かれた青少年市民会議に川村徳男副会長出席
- 7月3日湯之浜亀屋ホテルで開かれた地区委員総会にホストクラブ会長として出席
- 理事会報告事項
 - 1. 委員会所属変更
風間真一さん → 会員選考委へ

三井 健さん → プログラム委へ

中田敏和さん → ロータアクトへ

2. 名誉会員委嘱

斎藤第六鶴岡市長さん

酒井忠明さん

3. クラブ会計監査任命 → 黒谷正夫さん

4. 理事会にS.A.A.、副幹事オブザーバーとして出席すること

5. 三井賢二、上野三郎両氏病状報告とお見舞の件

6. 例会司会代行順序

会長不在代行 → 副会長 → 会長エレクト → 直前
会長
幹事不在代行 → 副幹事 → 直前幹事

幹 事 報 告

1. 会報到着

鹿児島西R.C 台中港区R.C

2. 新入会員の推薦に関する件

菅健氏の後任として、荘内証券株式会社鶴岡支店長の高田耕助氏が推薦された。若し同氏の入会に反対の方は、理事を介して10日以内に幹事まで報告下さい。



ガバナー就任挨拶

石 黒 慶之助 君

7月1日より新しいロータリー年度を迎えました。好むと好まざるにかかわらず、その時点よりガバナーに就任となった訳です。

本日の第1回例会におきましては、新穂会長より中江会長と、会長のボタンタッチがございまして、会長・幹事の心強い抱負のお言葉を頂戴し非常に喜んでおります。

私は就任早々7月1日から、東京でガバナー連絡会議に出席し、今までノミニー、ノミニーと言われて来たのが、ガバナーと言われてドキッとしたのが実感であります。

早速ガバナー会議に2日間出席しまして、午後には全国ファストガバナー、ノミニーがお集まりになり、約300名の集会が持たれました。

そこでR.Iの理事をやっておられる松平さんの近況報告やら、今年度から私共年度の理事になられる末永さんの話があり、R.I会長となられる向笠さんの考えも大分はっきりして参りました。

今日のこの第1例会に、私は会員のつもりで、その(一般席の方を指し)席に坐りましたら、この役員席の方に誘導されまして坐らせて頂きました。

追々とガバナーというものは、如何に責任が重いかということを感じるこの頃でございます。

先程中江会長からお話のあったように、3日の日は、第1回の顧問審議会と諮問委員会を第1インで午後からは湯の浜亀屋さんで大変盛大な地区委員総会を開催して頂きました。

これが、私のガバナーとしての第一関門でございました。

今月の16日からは、公式訪問を開始致します。

年度内は皆様と一緒にすることは少ないと思いま

ます。一生懸命廻ったとしても どうしても半年はかかるので、その辺はご賢察の上、せめてホームクラブに来た時は、やはりあの席の方が嬉しい感じが致しますので、気を使わないで頂けませんか!

公式訪問の時は、この席に坐らせて頂きますから、例会出席の時、どうか皆さんと同じ席に坐らせてほしいと思います。

何れにしましても、地区の小松幹事を始めと致しまして副幹事の方々が非常に重い荷物を上手に処理されまして、皆さんが前後の会合が余りにも多い為入れ変っているようなところも若干見受けられる程ですが、真剣に取り組んで頂いております。

真に有難いことだと思っております。

本日のガバナー月信に私の紹介が記載されていますが、これは私の最も尊敬する、ファストガバナー早坂源四郎先生に筆を取って頂いたものであり、私にとっても、勿体ないような紹介文であり、私は心から感謝申し上げている次第であります。

いずれにしましても、今年度は日本人の第2回目のR.I会長・向笠先生が就任される訳でありますので、どうぞ向笠年度を有意義なものにしたいと思って、私も一生懸命努力致しますので、皆様も一つご協力下さるようお願い致します。

本日からの新しいテーマは、二つに掲げられました。

日本語では友情の橋と言っておりますが、英語ではBridgesと複数になっています。一本の橋ではございません。何本も橋をかけようと言うことでございますので、ぜひ実現しようではありませんか。

これをもって私の就任のご挨拶に致したいと思えます。どうも有難うございました。

親睦活動委員会

会員誕生 黒谷正夫君、嶺岸光吉君、森田清治君、中江亮君、佐藤順治君

奥様誕生 張秀子様、飯白安江様、小池英様、風間富士子様(真一)、工藤利子様、諸橋靖子様、中野ふみ子様、中村静子様、佐藤清子様(忠)、富樫貞様

出席委員会

年間皆出席

17年間皆出席	鈴木弥一郎
15	早坂重雄
14	小野寺清
11	小松広穂
10	森田清治
6	石川寿男
3	本山弥

6月120%出席 14名

6月100%出席 40名

新 会 員 紹 介



生年月日 昭和20年4月23日
本 籍 石川県金沢市
学 歴 昭和39年3月
石川県立金沢二水高校卒業
職 歴 東京海上火災浅草支社、宇
都宮支社、府中支社、日本
橋支社勤務を経て、

昭和56年7月鶴岡支社に転任

昭和57年7月鶴岡支社長に着任

体重58kg、身長165cm、足25cm、この20年近く全く変化のないサイズである。学生時代に100mを11秒7で走り、現在3kmを18分位のペースで早朝のジョギングを楽しんでいる。毎朝の目標が3日に1回の頻度になってはいるが…。又、ゴルフが趣味とはいえ110の壁に突き当たったまま前進がなく、待機中です。

すべてを計量化したくなる年代であるが、新たな目標、クラブ出席率100%にチャレンジしたく入会を機に秘かに燃えております。ロータリークラブとの出会いは昭和42～3年頃、栃木氏家クラブに紹介されたことに始まるが、その後具体的な接触もなく現在に至り全く白紙の状態です。幸いに森田清治先生のご推薦が得られ入会させていただきますが、よろしくご支援下さいますようお願い申し上げます。

鶴岡西ロータリークラブ会長・幹事挨拶

新会長 瀬尾助三郎
新幹事 斎藤 健治

貴重な時間をお借りして御挨拶申し上げます。この度、鶴岡西ロータリークラブの会長を勤める瀬尾でございます。又、幹事の斎藤でございます。

今年度は石黒ガバナーの年でございます。

年次大会並びに第4回のライラー研究会を行なうに当りまして、会員一同全力を盡してこれに当る覚悟をしています。

先日5月18日、鶴岡ロータリークラブにて、家政高校の御橋校長先生が零戦のお話をされた由、私は非常に感激をしています。私は零戦のパイロットの一員でございます。サイゴン、シンガポール、マニラ、ラバウル、そして終戦は台中でございます。若し沖繩に行っていたらお終いになっているところでした。

その頃の根性とファイトを持って、その任に当たりたいと思っております。

鶴岡ロータリークラブと、鶴岡西ロータリークラブの益々の友情が結ばれることを切望しまして、御挨拶と致します。

委 員 会 報 告

S.A.A委員会 委員長 石川寿男

S.A.Aを代表致しまして、今年度の活動計画の一端を申し上げ、御了解を得たいと思います。

前年度とたいした変りはありませんが、奇数月の第一例会には皆さんのお座りになる席をS.A.Aの方に指定させて頂き戴きます。

今日が奇数月の第1例会なので、委員会ごとにお席についていただきましたが、この様なことはここ何年間か例がございませんので、心のどこかに抵抗があるかと思われませんが、主旨は皆さん充分御理解の事ですので、宣しく御協力をお願い致します。尚、前年度のS.A.Aよりの申し送りに、スピーカーがスピーチなさっているときに私語が多いとの事でしたので、充分御自粛をお願い致します。

尚、今年度は会計の方で、諸事節約のきびしい要望がだされておられるようなので、S.A.Aとしましては、特に欠席なさる方は必ず前以て事務局にご連絡下さる様をお願い致します。

尚、お仕事、又は其の他の理由にて早退なさる方は、スマイルボックスが準備されておりますので当クラブの申し合せによりスマイルをなされて早退なさる様お願い致します。

又、親睦、プログラムの両委員長と月の最終例会後に会合を持ちまして、次の月の例会が出来得る限り楽しい例会である様努力すると共に、新会員の方々が一日も早く皆さんに同化出来得る様親睦委員会及びロータリー情報委員会等に協力を致しますよう会員各位の御助力をお願い致します。

最後に、S.A.Aがこの様にきびしい注文をつけたがために出席が悪くなりますと、出席委員長が大変迷惑致しますので、そういう結果にならない様、ロータリアンとしてのご友情に心からお願い申し上げます。S.A.Aの活動計画の報告とお願いを終らせて戴きます。

社会奉仕委員会 山口篤之助
社会奉仕委員会より、内川清掃作業につき協力が必要とされた。

1. 日 時 7月11日(日)
午前7時～9時まで
2. 清掃区間 十日町橋～三雪橋
3. 集合場所 消防本部裏広場
4. その他 おにぎり、手ぬぐいを準備しています。
ゴム長靴と手袋は着用して下さい。

ビ ジ タ ー

温海R.C 菅原鉄三郎君、渡部晃雄君
鶴岡西R.C 大川俊一君、本間文一君、
佐藤成生君、菅原年雄君、
瀬尾助三郎君、加藤有倫君、
斎藤健治君

例 会 メ モ

1. スマイルの標準額を次の如く黒板に示された。
誕生祝スマイル 2,000円
皆出席スマイル 1,000円
無届欠勤スマイル 1,000円
遅刻早退スマイル 300円
2. ロータリー財団協力日について
奇数月第1例会が協力日です。
1人1\$以上の協力をお願いします。
1\$は円安で257円ですが、4捨5入で300円をお願いします。

(今週の担当者 石塚敏彦)